

公共調達の適正化について（平成18年8月25日付財計第2017号）に基づく随意契約に係る情報の公表（設計等業務）

設計等業務の名称、場所、期間及び種別	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由（企画競争又は公募）	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	備考
衆議院憲政記念館代替施設展示設計業務 千代田区永田町1-8-1他 令和2年7月2日～令和2年12月15日 建設コンサルタント	支出負担行為担当官 衆議院庶務部会計課長 奥川 陽一 東京都千代田区永田町1-7-1	令和2年7月1日	株式会社丹青社 東京都港区港南 1-2-70	3010501007440	会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第三号 本業務は、令和2年度中に発注予定の新たな国立公文書館及び憲政記念館建設期間中の憲政記念館代替施設の展示工事に向け、「衆議院憲政記念館代替施設展示等基本計画原案策定業務(平成31年3月)」(以下「代替施設契約」)及び「衆議院憲政記念館代替施設展示等基本計画(令和2年3月)」に基づき、既に代替施設契約で報告された基本設計の一部(展示構成、展示内容、展示手法)の修正を含めた展示設計を委託するものである。 本業務は、代替施設契約で得た知見を活用して、先に報告された基本設計に必要な修正を加え、展示室のイメージを具現化する設計業務を実施するものであり、これが可能なのは代替施設契約で基本計画原案を取りまとめた、当該契約相手方のみである。	-	17,600,000	-	-	
国会議事堂本館耐震診断等業務 千代田区永田町1-7-1 令和2年8月4日～令和5年3月31日 建設コンサルタント	支出負担行為担当官 衆議院庶務部会計課長 奥川 陽一 東京都千代田区永田町1-7-1	令和2年8月4日	株式会社日建設計 東京都千代田区飯田橋 2-18-3	9010001006111	会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第三号 本業務は、国会議事堂本館の耐震診断及びそれに必要な建築物調査等を行うものである。 本業務実施者の選定にあつては、技術的に難易度の高い業務であるため、公募型プロポーザル方式によることとし、「国会議事堂本館耐震診断等業務コンサルタント技術審査会」において、他社より業務の実施方針及び手法が優れていた当該相手方を特定した。 したがって、当該相手方と契約するものである。	-	280,500,000 衆議院 140,250,000 参議院 140,250,000	-	-	公募型プロポーザル 衆議院・参議院 合同契約 国庫債務負担行為
議員会館（第一・第二）地下1階エレベーターロビー建具改修設計業務 千代田区永田町2-2-1 千代田区永田町2-1-2 令和3年2月12日～令和3年3月31日 建設コンサルタント	支出負担行為担当官 衆議院庶務部会計課長 奥川 陽一 東京都千代田区永田町1-7-1	令和3年2月12日	株式会社三菱地所設計 東京都千代田区丸の内 2-5-1	4010001081968	会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第三号 本業務は、衆議院第一議員会館及び第二議員会館（以下「議員会館」という。）地下1階エレベーターロビーにあるガラススクリーン周辺の改修工事の設計を行う業務である。 議員会館は規模が大きく特殊な構造を持つ専用施設であることから、当初の建築計画において建築基準法の仕様規定の一部適用除外を行い、建築基準法施行令第129条の2に基づき防災評定（全館避難安全検証法）の大臣認定を取得している。 議員会館のエレベーターロビー周辺は大臣認定の条件として防煙区画を形成しており、今回の設計では防災評定の認定条件を満たしつつ部分的な変更を加えたうえで再度大臣認定を取得できる設計内容とする必要がある。大臣認定の取得に関する審査は建築基準法に基づく指定性能評価機関内に設置された防災評定委員会による個別審査を経て行われるものであり、再度の大臣認定の再取得が可能な改修設計を行うことができるのは、現行の大臣認定の取得時に指摘された事項や付された条件等に対応して設計を完成させ、唯一、審査過程を知り得る設計者たる当該契約相手方に限られる。	-	6,600,000	-	-	